

令和3年12月17日  
生活環境部生活安全課  
課参事 河光（内線 3882）  
電話 （076）225-1387

## 令和3年度石川県交通安全県民大会の開催について

### 1 趣旨

人命尊重の理念の下に、安全で安心な交通社会を実現するため、県民の交通安全意識の高揚を図るとともに、一人ひとりが良識ある交通行動の実践を決意し、もって交通事故の根絶を図る。

表彰受賞者や石川県交通安全推進協議会関係者など、約300名が出席予定

### 2 日時

令和3年12月21日（火）午後1時30分から午後3時30分まで

### 3 場所

金沢市鞍月2-1 石川県地場産業振興センター（本館） 大ホール

### 4 主催

石川県、石川県警察本部、（一財）石川県交通安全協会、  
（一社）石川県安全運転管理者協議会連合会

### 5 協賛

石川県交通安全推進協議会

### 6 次第（詳細は別紙のとおり）

#### (1) 開会

#### (2) 交通事故犠牲者に対する黙とう

#### (3) 挨拶

石川県知事	谷本 正憲
石川県警察本部長	中島 寛
石川県交通安全協会会長	高田 直人

#### (4) 表彰（17団体、16事業所、個人615名）

#### (5) 祝辞

石川県議会議長	向出 勉
（代理 石川県議会副議長	安居 知世）

#### (6) 祝電披露

#### (7) 大会宣言

#### (8) 講演

#### (9) 閉会

### 7 その他

石川県交通安全県民大会は、昭和56年から実施しており、今回で41回目の開催となる。

※ 新型コロナウイルス感染症対策をとりながらの開催となります。

- ・ マスク着用、手指消毒の徹底、入場時の検温（サーモグラフィー設置）
- ・ 開催場所でのソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。



令和 3 年 度

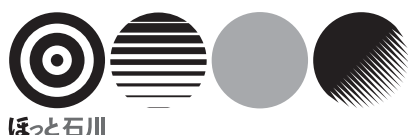
# 石川県交通安全県民大会

と き 令和 3 年 12 月 21 日 (火)

ところ 石川県地場産業振興センター

主 催 石 川 県  
石 川 県 警 察 本 部  
(一財) 石 川 県 交 通 安 全 協 会  
(一社) 石川県安全運転管理者協議会連合会

協 賛 石 川 県 交 通 安 全 推 進 協 議 会



ほっと石川

## <趣 旨>

人命尊重の理念の下に、安全で安心な交通社会を実現するため、県民の交通安全意識の高揚を図るとともに、一人ひとりが良識ある交通行動の実践を決意し、もって交通事故の根絶を図る。

## <大会次第>

### 1 開 会 (13:30)

### 2 交通事故犠牲者に対する黙とう

### 3 あいさつ

石 川 県 知 事 谷 本 正 憲

石 川 県 警 察 本 部 長 中 島 寛

(一財)石川県交通安全協会会長 高 田 直 人

### 4 表 彰

#### (1) 石川県知事表彰

交通安全功労団体 1 団体 交通安全功労者 17 名

交通安全ポスターコンクール入賞者 64 名

#### (2) 中 部 管 区 警 察 局 長 中部交通安全協会協議会会長 連名表彰

優良交通安全協会 1 団体 交通安全活動功労団体 1 団体

交通安全功労者 12 名 優良運転者 23 名

優良安全運転管理者協議会 1 団体 交通安全優良事業所 2 事業所

優良安全運転管理者等 3 名

(3) 全日本交通安全協会会長表彰 — 交通栄誉章「緑十字銅章」 —

交通安全功労者 38名 優良安全運転管理者等 10名  
優良運転者 72名

(4) 石川県警察本部長 連名表彰  
石川県交通安全協会会長

交通安全活動功労団体 12団体 交通安全功労者 49名  
優良街頭交通推進隊員 43名 永年勤続街頭交通推進隊員 36名  
優良運転者 192名

(5) 石川県警察本部長 連名表彰  
石川県安全運転管理者協議会連合会会長

優良安全運転管理者協議会 1団体 交通安全優良事業所 14事業所  
優良安全運転管理者等 52名

(6) 石川県交通安全協会会長表彰 — 交通安全特別賞 —

架谷賞 3名 上野賞 1名

## 5 祝 辞

石川県議会議長 向 出 勉

## 6 祝電披露

## 7 大会宣言

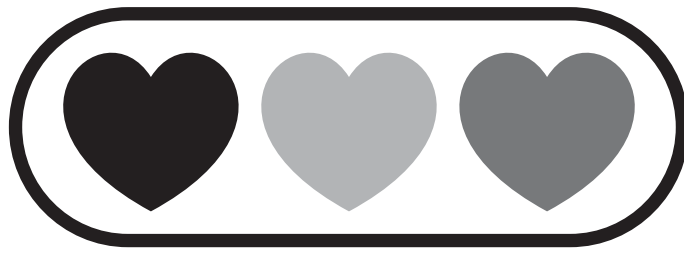
## 8 講演会

演 題 「自動運転技術を活用した次世代モビリティ社会」

講 師 金沢大学 高度モビリティ研究所副所長  
教授 菅沼 直樹 氏

講師紹介 金沢大学工学部機械システム工学科卒業。金沢大学大学院博士後期課程早期修了。日本学術振興会特別研究員、金沢大学助手を経て、2015年より異分野融合の研究を主任務とする金沢大学新学術創世研究機構に移籍し、同機構自動運転ユニットリーダーを経て、本年同大学に新設された高度モビリティ研究所の副所長を務める。1998年から自動運転自動車の研究を開始し、2015年国内の大学として初となる石川県珠洲市での公道走行実験を実施。現在、全国各地で6年間を超える公道走行実験の実績を有している。

## 9 閉 会 (15:30)



(石川県交通安全シンボルマーク)

## 事故防止

## ルールとマナーと

## おもいやり

### 大会宣言

便利で快適な車社会にあって、依然として日々悲惨な交通事故が各地で発生しています。交通事故をなくし、安全で安心な交通社会を実現することは、県民すべての願いです。

私たちは、本日の交通安全県民大会を契機に、交通社会の一員として一人ひとりが交通安全意識をより一層高め、飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶と交通マナーの向上、良識ある交通行動の実践を図り、県民総ぐるみで交通安全の確保に努めることを誓い、ここに宣言します。